観光と農業のにぎわい ⑪

～　農水産物流通・加工・観光拠点施設　～

今月は、農地（農業）の魅力の一つである「文化を伝承する機能」について説明します。

県内では、旧暦の二月から六月にかけて農作物の豊穣を願い、収穫を祝うウマチー行事が行われており、本町でも、六月ウマチーの時期には五穀豊穣や害虫駆除、ヒーゲーシ（火返し）などを祈願する神事として、集落最大の行事である綱引（チナヒチ）が、現在１０ケ字で行われており、棚原や呉屋、小橋川などでは、ウマチーにお供えするジンス（神酒）づくりも行っています。

このように、農業に由来する地域の伝統行事や祭りは、西原町の魅力であり、観光資源としても活用することが可能であることから、今後も農地の保全・活用を図り、伝統文化の継承発展につなげていきます。

【お問い合わせ】　建設部産業観光課　農地農政係　☎945-4540